

令和5年版環境白書

第1章 人と自然との共生の確保

3. 森・里・川・海の保全と活用

(2) 地域資源としての活用

② 外来種の駆除や休耕田を活用したビオトープづくりの促進など、生物多様性の確保

(1) 事業目的

森・里・川・海の保全と活用により、多面的機能を発揮させ、生物多様性の確保を推進します。

(2) 取組状況

外来種対策普及啓発・駆除事業

- ①大山隠岐国立公園三瓶地区内の姫逃池に繁茂するセイヨウスイレン対策として、地元自然保護団体と共に駆除方法の調査検討及び駆除活動に取り組むなど、外来種の駆除と普及啓発を委託して自然環境の保全と県民への普及啓発を図っています。
- ②侵略的外来種の被害と生物多様性へ与える影響について、リーフレット等の作成により、県民の問題意識の向上を図ります。

【担当課】

所属名	問い合わせ先
(主) 自然環境課	0852-22-6516